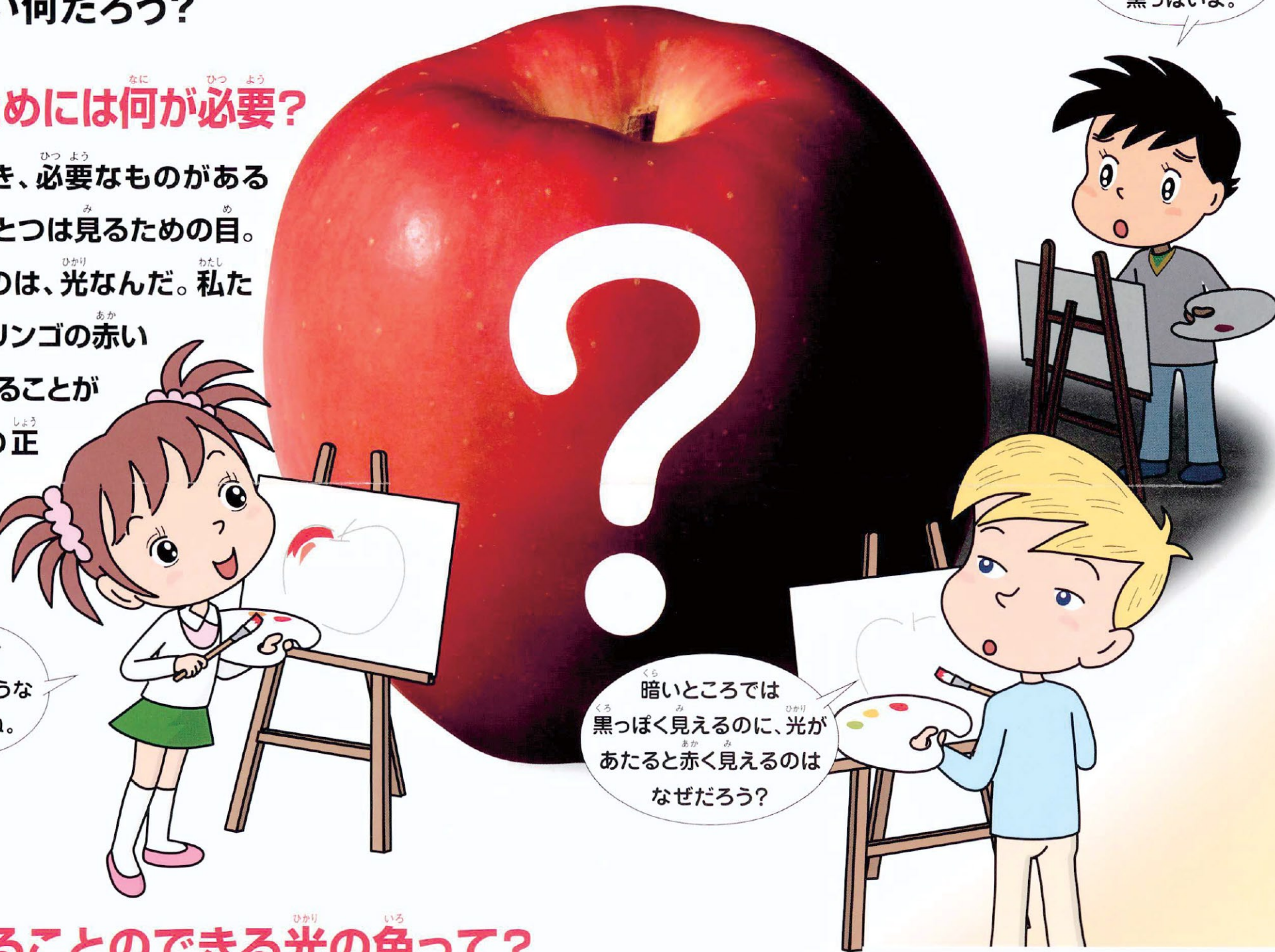


リンゴは どうして 赤い?! 色はなぜ見えるの?

おいしそうな赤いリンゴ。でもこのリンゴの色は、ほんとに赤いのかな? え?赤いに決まってる?でも、どうしてリンゴは赤い色に見えるんだろう? 色って、いったい何だろう?

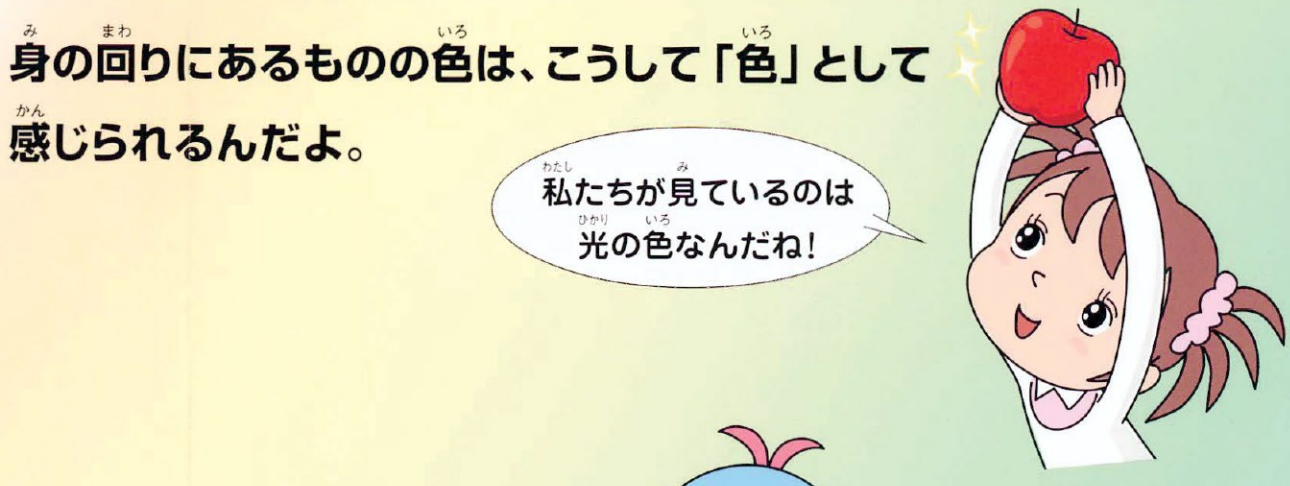
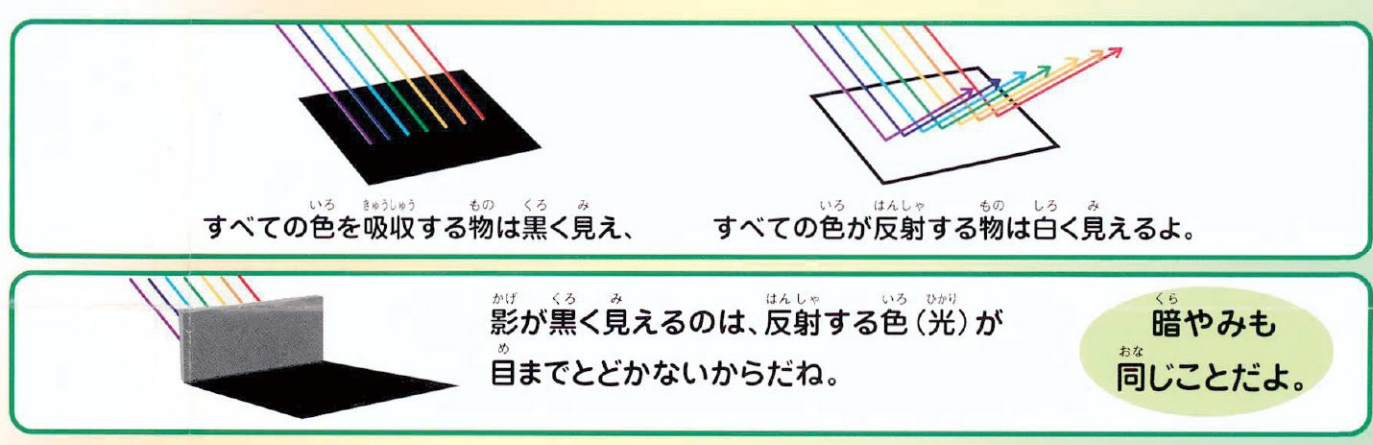
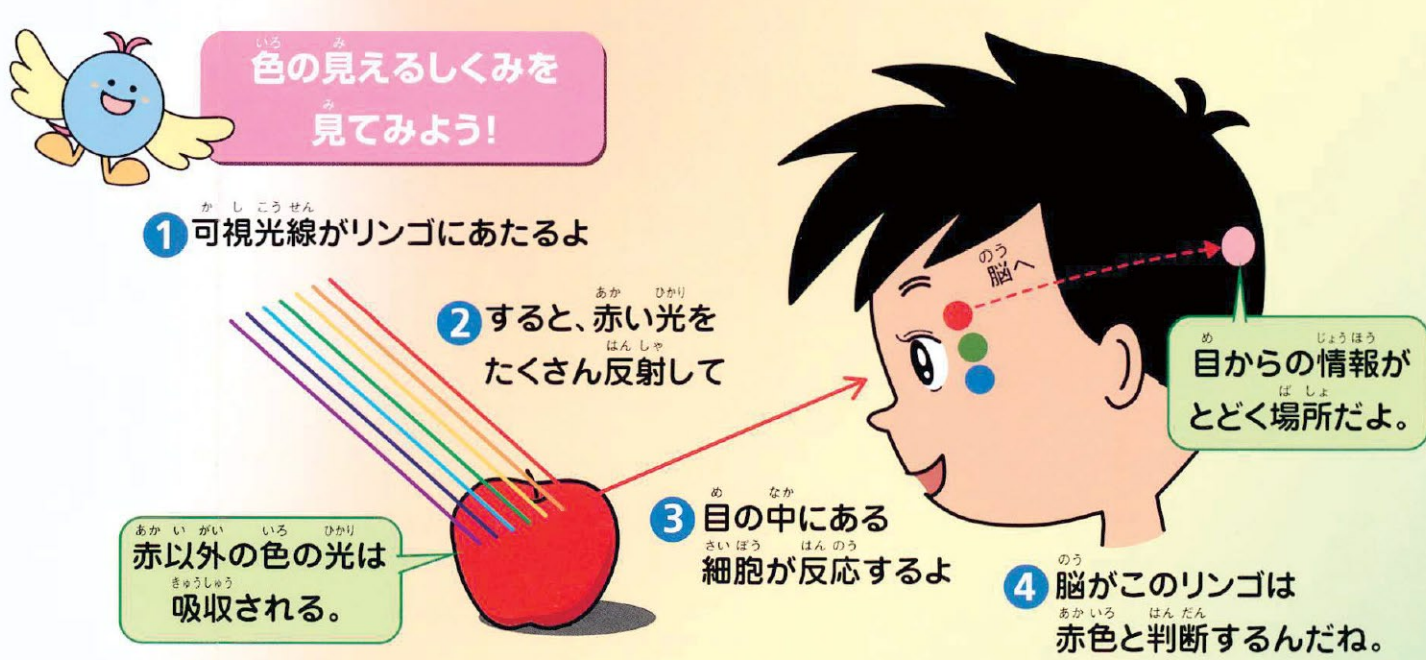
① 色を見るためには何が必要?

リンゴの色を見ると、必要なものがあるよ。なんだと思う?ひとつは見るための目。もうひとつ大切なものは、光なんだ。私たちがふだん見ているリンゴの赤い色は、光があるから見ることができるんだよ。光の正体って何だろう?



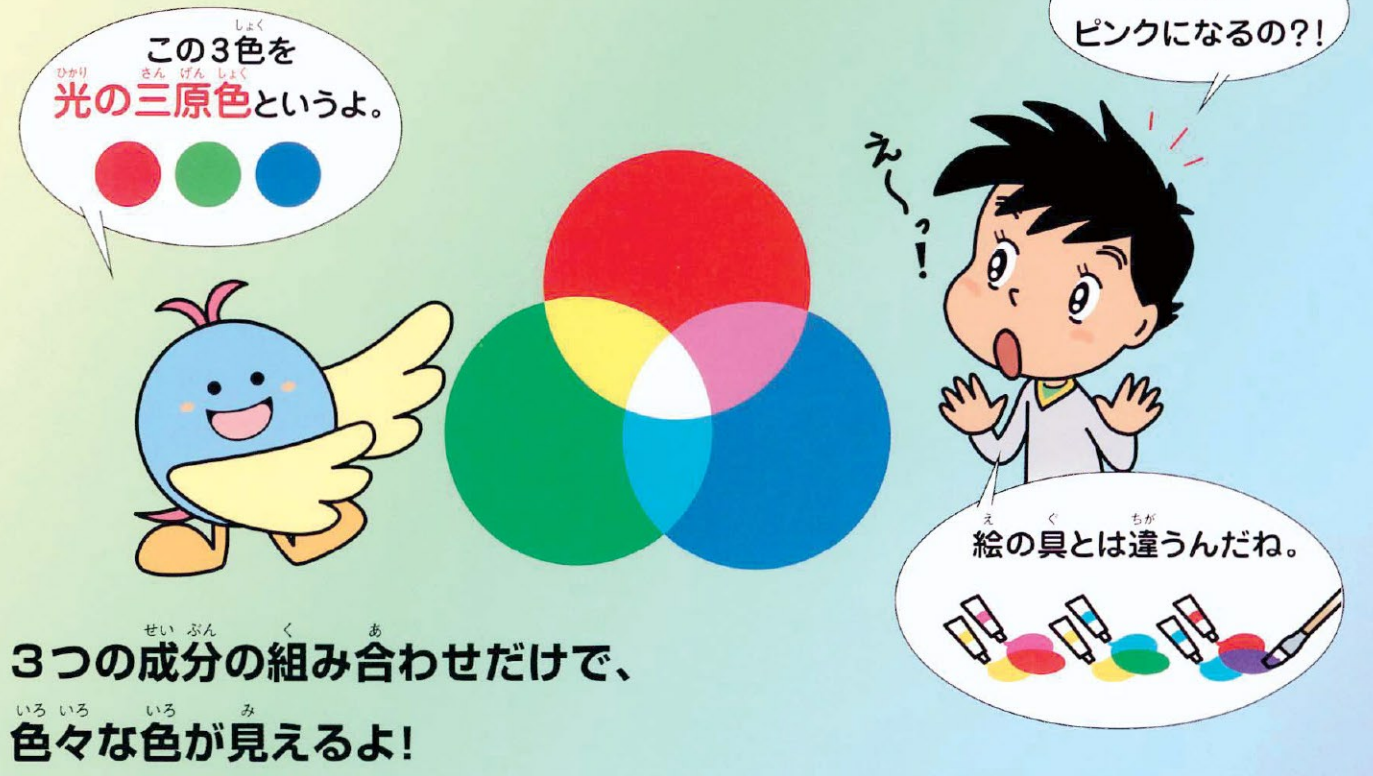
③ リンゴは どうして 赤く 見えるの?

赤いリンゴが赤く見えるのは、可視光線のうち赤色の光が多く反射して目に飛びこんでくるからなんだよ。光がとどくと、目の中にある光と色を感じる細胞が反応し、色の情報が脳に送られて、脳が「赤色」だと判断するんだよ。



④ いろいろな色を感じるのはなぜ?

私たちの目には、赤・緑・青の成分を感じ取る3種類の細胞が並んでいるんだよ。この3つの成分の割合を脳でぶんせきして、数百万色のちがいを見分けることができる仕組みになっているんだ。



② 人間が見ることのできる光の色って?

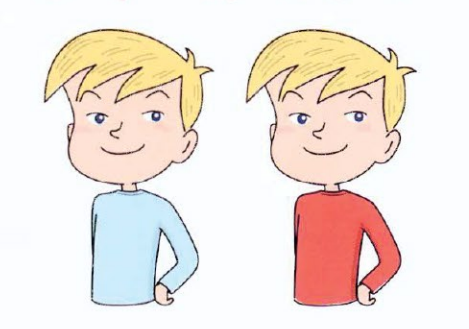
実は、光の中にはたくさんの色の素が入っているんだ。たとえば太陽の光には、色はついて見えないけれど、その中には赤・だいだい・黄・緑・青・あい・むらさき色に見える光がふくまれている。これらの人間の目に色として見える光を「可視光線」というよ。



色がもつふしぎな働き 色コラム

色にはわたしたちの感情や、イメージに働きかけるものがある。それぞれ、どう見えるか、身の回りの色をよく見てみよう!

どっちが暖かそう?



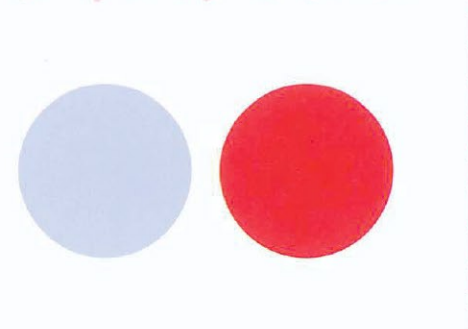
一般的には水のイメージの青や雪のイメージの白が涼しく、太陽や火のイメージの赤や黄色が暖かく見えるといわれているよ。

どっちが軽そう?



一般的には明るい色やうすい色は軽そうに、暗い色やこい色は重そうに感じるよ。

どっちが大きいの?



一般的に明るい色やうすい色は大きく、暗い色やこい色は小さく見えるよ。

どっちがかたそう?



一般的に明るくうすい赤や黄色は柔らかく、暗くこい青色はかたそうに感じるよ。

もの自体に色があるのではなく、光の反射で色を感じるって、なんだかふしぎだね。色に見えるしきを思い出しながら、もう一度身の回りの色をよく見てみよう!

どっちが正解クイズ

ヒントは、必ずこの新聞のどこかに書いてあるからよく見てね!

問題 光の三原色の赤・緑・青を全部まぜると何色になる?

答え ① 白色 ② 赤色

●正しく答えた人の中から抽選で50名に「図書カード」をプレゼントします。

前号のクイズ 赤ちゃんが好きな味はどっち? 答え=① 甘い味

「クイズの答え」や「おたより」の送り方

「クイズの答え」や「おたより」(どちらか1つでもいいよ!)といっしょに、次の①~④を記入して送ってね。おもしろいおたよりを送ってくれた人(ホームページを見てね!)の中から5名に「色の実験を紹介した本」を送ります。
①学校名 〇〇市(町村)立〇〇小学校と必ず書いてね。(例)名古屋市立 中電小学校
②学年・組 ③名前 ④感想
●しめ切り:9月25日 賞品は10月15日まで校長先生あてに送ります。

はがきのあて先 〒461-8680 中部電力 電気こどもシリーズ係
ホームページからも送れるよ! <http://www.chuden.co.jp/kids/denkipaper/>